

少しずつ日常を取り戻しつつありますが、3月から5月にかけて「非日常」な状況が続きました…当たり前の日常がどれだけ貴重だったのかを実感した数か月でした。事態が早く終息できるよう引き続きできる予防策をみんなで実行していきましょう(^^)ノ

よ み も の

※「メモ帳活用勉強法」ってご存じですか?※

大人になると、「メモ」をよく取りますよね?仕事のことで家庭のことで、大事だと感じたことや忘れてはいけないことがあれば、ぱっとメモをとる方が多いと思います。そしてそれを確認しながら様々なことを進めていますよね?当たり前のようですが、大人になると「メモを取る」→「見返す・確認する」→「ミスを防ぐ」ということが自然とできています。

実はこのメモを取る方法を、勉強にも生かすことができます(*´▽´) 普段勉強していて、その場では「わかった!できた!」と感じてもすこし時間がたってしまうと「…あれ?できない…どうやるんだっけ??」となってしまうことがよくあります。もちろんそれを防ぐためにキャンパスでは繰り返し学習もしていけるように進めています、ポイントの見直しをしやすくするために「メモ帳活用勉強法」というものをお勧めしています。やり方は簡単!

- ①手ごろなサイズのメモ帳を用意します。
- ②授業のときに「これ大事じゃん!覚えなきゃ!」というポイントを発見したらメモ帳にすぐメモします。
- ③お家に帰ったらそのメモ帳を見返します。宿題をやる時にも見返します。



たったそれだけ!

ポイントは、全科目同じ1冊のメモ帳に書いていくこと。 「科目ごとに分けたほうがいいんじゃないの?」と思うかもしれませんが、分けなくて大丈夫です。科目ごとに分けてしまうと、たくさん確認しないといけないことになるので、面倒に感じてしまいます。

この勉強方法の肝は「手軽に見返せる」というところです。そのメモ帳だけを見返せば大事なポイントをざっと確認できる、という状況にしておきましょう(もちろん、普段学習に使うノートは科目ごとに分けたほうが有効です)。

人の記憶は、繰り返すことで定着します。「見返す」というだけでも記憶に残りやすくなります。まずはメモを見返してポイントを忘れないようにしておく→宿題等でしっかりやり直し・繰り返しをする→やり方を忘れる前に繰り返しができるので定着しやすくなる、といういい流れができてきます。(メモを取ることで、記憶に残りやすくなりますが、見返さなければすぐに忘れてしまいます…)

過去にこの方法を実践した生徒さんからは「これまでは普段使っているノートにメモを取ってはいたけど、結局見返さないから役に立たなかった。メモ帳に書いて、家に帰ったときと宿題をやる時に必ず見返す習慣をつけたら大事なところを覚えやすくなった」と言っていました。友人にも教えて、周りにも広がっていき、この生徒さんの周りにはメモ帳を持った子が急に増えました(*^*)

また、余談ではありますが、「メモを取る力」は大人になってからとても役に立ちますよね。大事なことはなにか、忘れてはいけないことはなにかを判断してメモができる、という力をつける練習にもなると思います! ぜひ試してみてください(´ω´)ノ

お し ら せ

【夏期講習会のお知らせ】

同封の「夏期講習会のお知らせ」の内容をご確認の上、お申し込みください!生徒さんの目標を踏まえたおすすめ受講科目や受講コマ数のご案内もお渡ししていますので、参考にしてくださいね。今年は、休講の影響で夏休みの日程も大幅に変更になっています…学校の授業と重なる日程もありますが、1学期の不安をここで取り除いて2学期を迎えられるようにぜひ講習会をご活用ください!(´▽´)受講についてなど、ご不明な点がありましたらお気軽にご相談ください。

また、8月には中3生の模試も実施しますので是非受験してくださいね。お申し込み、お待ちしております!

【「キャンパス神社の応援0☆MI☆KU☆JI」過去最大の景品を準備中!】

毎年、大好評の「成績アップおめでとうくじ」ですが、今年は「キャンパス神社の応援0☆MI☆KU☆JI」としてパワーアップ!7月に実施予定です!期末テストに向けてたくさん勉強すれば、いろいろな景品が当たるおみくじを引くことができます!今年は過去最大級の景品を準備しております(/・ω・)/もしかしたら「学校も休講ばかりで楽しくない…」「学校が始まったら授業数も多くてつらい…」と感じている生徒さんもいるかもしれません。そんな中ですこしでも楽しんでもらえるようにしたいと考えております!お楽しみに(^_*)v

学 習 情 報

【進路情報～受験生体験談～】

入試を乗り切った高校生に受験生活について、そして高校生活について聞いてみました☆

先輩方の生の声を、進路の参考にして下さいね♪今回ご協力いただいたのは**松本蟻ヶ崎高校**に合格した杏美さんです!

Q「蟻ヶ崎高校の雰囲気教えてください!」

→A「自由で比較的緩い雰囲気。いじめもなく、先生も明るい人が多い!」



Q「高校生活は楽しいですか?」

→A「楽しいです!新しい友達に出会えて、中学校よりさらに楽しいと感じます。同じ趣味の人にもたくさん出会えました!」

Q「行事はどんなのが楽しみですか?また、あまり参加したくない行事はありますか?」

→A「文化祭が一番盛り上がります!特に後夜祭は全校生徒でダンスをしたりしてとても楽しい(^^)ノ文化祭以外の行事も全部楽しい!!」

Q「学校の進路指導はどんな感じですか?」

→A「私たちの学年からスマホアプリを使った進路指導が始まりました。また、進学先の参考に研修旅行もあるようです」

Q「では高校入試について聞きます。一番大変だったことはなんですか?」

→A「入試本番では、時間配分が一番大変でした。ちゃんと事前にどういう問題を飛ばしていくか、何を優先していくかも練習しておいたほうがいいです。」

Q「もっとこうすればよかった、と思うことはありますか?」

→A「できるはずの基本問題を突然忘れてしまう、ということもあったので、普段からもっと基本を取り入れて復習しておけばよかったです。」

Q「後輩に向けてメッセージをお願いします。」

→A「はじめは、もうすこし上の高校を目指していましたが、そこへ行くことは叶いませんでした。その理由の一つは、本気で勉強しだすのが遅かった、ということがあります。中3生になったら受験生であることをしっかり自覚して受験勉強をはじめてください!頑張れば頑張っただけ合格できたときの喜びは大きく、自分の自信になります!がんばれ!!」

※杏美さん、ありがとうございました!今は進路指導もスマホアプリを活用していくんですね(^o^)!

入試に向けての時間配分を意識した練習や、基本の大切さなど貴重な体験談をありがとうございました(*´ω`*)

【昨年度、高校受験を乗り切った先輩の感想&後輩へのアドバイス】 (★→入試・受験勉強の感想、☆→アドバイス)

★今までで一番勉強しました。すごくハードで、つらかったけど、点数が上がったときはすごくうれしかった。「もっと早くやっていたら」という思いもありますが、がんばった分理解できたことも増えたのでよかったです。(Rさん、美須ヶ丘高校合格)

☆人によって、努力が報われる時期は違います。周りの人たちの点数が上がる中、自分だけ結果が出ない…というときもあると思います。だけど、自分が努力した分、必ず報われる日がきます。自分を信じて頑張ってください。(Yくん、松本蟻ヶ崎高校合格)

☆過去問や難しい入試問題も大事だけど、まずは基礎知識を頭に入れて、基本的な問題を確実にできるようにしていくことが一番大事だと思った。(Hさん、松本蟻ヶ崎高校合格)

★1、2年の時にわからないところをそのままにするんじゃなかった。(Mさん、穂高商業高校合格)

★志望校を最後に変えてしまったけど、あきらめずに勉強できた。もっとはやくから本気で勉強すればよかったー!

☆模試を何回か受けておくと、雰囲気になれるので、本番で緊張しにくくなると思います。(Mさん、穂高商業高校合格)

☆受験は、夏休みが大切ってどこかに書いてあったけど、終わってから本当にそうだと思う。夏休みからじゃなくても、早く本気になった人ほど学力が上がっていった。本気で勉強をすると、好きなことをする時間が減るけど、自分の行きたい高校へ行って、それまで我慢した分遊んだほうが絶対に楽しいと思う。分からないことがあるなら塾で聞いて、ちゃんと解決をしていくべき。

がんばればできる。がんばって。(Tくん、大町岳陽高校(学究科)合格)

☆なかなかやる気が出ないかもしれないけど、まずは「やり始めて続ける」ということがとても大事です!(Hくん、松本蟻ヶ崎高校合格)

★キャンパスに通いはじめる前はテスト勉強くらいしかしていなかった。でもキャンパスに通い始めてからは少しずつ勉強することを習慣にできた。親に勉強のことを言われてイライラすることもあったけど、心配してくれたんだと思う。

☆基礎が本当に大切だと思います。基礎が定着してきたと感じはじめたときに点数がのびはじめた。(Aさん、豊科高校合格)

これから高校入試を迎える皆さん!先輩からのアドバイスをぜひ役立ててください!!

お し ま い

【メール相談随時受付中!!】

現在、定期的に三者面談を実施していますが、面談時以外にもなにかありましたらご相談ください!メールにて随時受け付け中です。

夏期講習会についてのご相談もお待ちしております!

✉ info@gaadumi.com こちらのQRコードもご利用ください→



※返信にはお時間を頂く場合がございます。

最後まで読んで頂きありがとうございました!では、皆様、また次回のキャンパス News Letter で。

★NewsLetterのバックナンバー(No1~No9)ご希望があればお渡し致します(/・ω・)/ご希望があればご連絡ください。